

# 危険物新聞

第 479 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会  
編集 松 村 光 惟  
発行人

大阪市西区新町1丁目5-7  
四つ橋ビル  
TEL (531) 9717・5910  
定価 1部 60円

平成 5 年度 第 4 回危険物取扱者試験

## 2月13日(日)、府大で

消防試験研究センター大阪府支部では、平成5年度第4回危険物取扱者試験を2月13日(日)、大阪府立大学で次のとおり実施の予定。

- ▷試験日 2月13日(日)
  - 乙種4類(午前・午後)
  - 甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
- ▷試験会場 大阪府立大学(堺市)
- ▷受付期間 1月20日(木)、21日(金)
- ▷受付場所 大阪府職員会館(府庁本館西側)

### 予備講習は甲種、乙種4類、丙種 炭木、枚方など8会場で実施

予備講習は、甲種・乙種4類及び丙種について、大阪府商工会館、大阪科学技術センター、堺市民会館、茨木市商工会議所、北河内府民センターなど8会場で行なわれる。

また受付場所などについては、当協会の他7消防本部でそれぞれ行なう予定。(8頁参照)

なお、平成6年度の大阪府における危険物取扱者試験は6月頃の予定である。

### 休日コース・電話予約始まる

休日コースについては、定員が少ないので(定員70名)、前回と同様に電話による予約受付を行っている。

希望者は電話(06-531-9717)で予約されたい。満席になり次第締切りとなるので注意されたい。

### 第2回 危険物取扱者試験結果

## 甲種(46.2%)、乙種(40.3%)

消防試験研究センター大阪府支部では、平成5年度第2回危険物取扱者試験を10月10日、府立大学で実施したが、その結果が11月2日に発表された。

試験区分別の合格率は次のとおりである。

	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲種	403	186	46.2
乙1	66	49	74.2
乙2	102	62	60.8
乙3	79	63	79.7
乙4	4,635	1,869	40.3
乙5	73	55	75.3
乙6	112	77	68.8
丙種	934	543	58.1

## HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社/〒573 大阪府枚方市増穂田3-5 TEL.(0720)59-1281/5  
東京本社/〒105 東京都港区芝大門2丁目6-7 TEL. (03)3434-841

原点はロスプレッシャーシジョンです。



頑固な夢がある。  
そこに。

## 大阪市危険物安全協会創立50周年

大阪市危険物安全協会では、創立50周年を迎え、10月13日、KKRホテルオーサカで記念式典を開催した。

当日は、大阪市消防局新堂衛局長、大阪府消防防災課松下輝男参事、財団法人全国危険物安全協会永山正美常務理事、府下各協会長をはじめ多数の来賓と関係者約250名出席のもと開催された。



式辞を述べる宮腰久司会長

試典は、会長の宮腰久司氏の式辞に始まり、大阪市長感謝状が大阪市危険物安全協会及び松村光惟専務理事に、大阪市消防局長感謝状が永年功労役員3名に、大阪市消防局長・大阪市危険物安全協会会長顕彰が会員事業所の優良危険物取扱者26名に、大阪市危険物安全協会会長感謝状が永年功労事業所49社にそれぞれおくれた。

来賓の祝辞、受賞者を代表してコニシ小西信一郎氏の謝辞があり閉式となった。

引き続き元朝日放送アナウンサー植草貞夫氏による「斗う男達のドラマ」の記念講演で第1部を締めくくった。

第2部の記念パーティーには、約150名の出席のもと、抽選会などが行なわれ、なごやかな雰囲気のうち6時30分頃終了した。

### 〔大阪市長感謝状〕

#### ■永年特別功労団体

大阪市危険物安全協会

#### ■永年特別功労者

松村光惟（大阪市危険物安全協会専務理事）

### 〔大阪市消防局長感謝状〕

#### ■永年功労者

鴻野眞太郎（大阪市危険物安全協会副会長）

小西信一郎（ 〃 理事）

松村喜美（ 〃 監事）

### 〔大阪市消防局長 大阪市危険物安全協会長 消防功績顕賞〕

#### ■優良危険物取扱者

- ▷東民雄（梅田運輸倉庫㈱）▷井野市郎兵衛（岡田化学㈱）▷伊藤長一（関東化学㈱大阪支店）▷押谷達弘（大阪ガス㈱北港製造所）▷大野木孝雄（田辺製薬㈱大阪工場）▷佐川末雄（オルシード㈱）▷竹内暹朗（大阪倉庫㈱）▷高尾一喜（タイガー石油㈱）▷田代秋敏（扶桑石油㈱）▷武田貢（上野輸送㈱大阪支店）▷中本敏春（福光興産㈱）▷永野治男（隼宗像商会）▷西原久雄（泉尾石油㈱）▷乃一義昭（近畿商事㈱）▷濱田淳（昭和油脂㈱）▷藤原一雄（㈱シェル石油大阪発売所）▷増中忠義（伊藤志ビルテクノサービス㈱）▷右田晟（日本ペイント㈱大阪工場）▷宮本佳昭（阪神石油運送㈱）▷三好一雄（松嶺興産㈱）▷村上仁志（港石油㈱）▷迎田正（武田薬品工業㈱大阪工場）▷山下一男（森田化学工業㈱神崎川工場）▷柳内忠彦（松村石油サービス㈱）▷油谷繁（日通商事㈱大阪支店）▷和田剛好（三興石油㈱）

### 〔大阪市危険物安全協会会長感謝状〕

#### ■永年功労会員事業所

- ▷荒川化学工業㈱大阪工場▷旭硝子㈱関西工場▷甘糟化学産業㈱▷岩谷産業㈱▷石津製薬㈱西宮工場▷大阪ガス㈱▷大阪倉庫㈱▷大阪製鐵㈱▷岡田化学▷㈱共和▷北村化学産業㈱▷久保孝ペイント㈱▷広栄化学工業㈱大阪製造所▷コニシ㈱▷三共㈱大阪工場▷参天製薬㈱本社工場▷三油興業㈱▷㈱シェル石油大阪発売所▷塩野香料㈱大阪工場▷神東塗料㈱▷塩野義製薬㈱▷住友化学工業㈱大阪工場▷住友金属工業㈱製鋼所▷武田薬品工業㈱大阪工場▷田辺製薬㈱大阪工場▷大日本製薬㈱大阪工場▷大日本塗料㈱大阪工場▷大丸石油㈱鶴町油槽所▷東信石油㈱▷東洋製薬化成㈱城東工場▷東洋アルミニウム㈱八尾製造所▷㈱トウペ塚事業所▷㈱中山製鋼所▷日本製薬㈱新大阪工場▷日本ペイント㈱大阪工場▷日本農薬㈱大阪工場▷日本アルコール販売㈱大阪支店▷日本製紙㈱都島工場▷日本橋梁㈱大阪本社工場▷日立造船㈱桜島工場▷藤沢薬品工業㈱大阪工場▷真辺化成品㈱▷丸本化学▷㈱前川電気製鋼所▷丸石製薬㈱今津工場▷宮川化成工業㈱▷三菱石油㈱鶴町油槽所▷三国プラスチック㈱▷山文商事㈱

### 岸和田・覚野会長、藍綬褒章受賞

岸和田市火災予防協会会長、同市交通安全協会会長覚野久三郎氏は、永年の交通安全功労により、このほど藍綬褒章を受賞された。

## 危険物及び指定可燃物

## Q &amp; A (その5)

この資料は、自治省消防庁が危険物及び指定可燃物について、関係機関の執務上の参考資料として通達した内容を、大阪市消防局の指導により、まとめたものである。

なお、資料中の略号は、次のとおりであり、また各設問の下に既に通知済みのものについては、その抜粋した通達の年月日及び番号（消防庁通達：消防危、消防局長通達：消危）を（ ）書き添えて参考のため記載した。

法……………消防法

政令……………危険物の規制に関する政令

規則……………危険物の規制に関する規則

告示……………危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示

## 第1 危険物

## 5 危険物の性状確認、判定及び確認試験関係

(沸点及び発火点)

問40 第4類の危険物のうち、第一石油類、第二石油類等の混合物等明らかに特殊引火物に該当しない物品については、沸点及び発火点の確認は要さないものとして取り扱ってよいか。

答40 差し支えない。

沸点及び発火点は、当該物品が特殊引火物に該当する

か否かを確認するために測定するものであり、その構成成分がいずれも特殊引火物に該当しないものについては、確認を要さない。また、引火点が $-20^{\circ}\text{C}$ を超えるものについては、沸点の確認を要さない。

(平成2年3月31日消防危第28号・平成2年4月13日消危第22号)

(複数の類の品名に該当する場合)

問41 複数の類の品名に該当する物品については、それぞれの類の性状を示すかどうかを確認する必要があるのか。

答41 お見込みのとおり、なお、複数性状物品の場合、確認試験結果報告書（「確認試験の結果に基づく危険物の判定について」(平成元年7月7日付け消防危第65号都道府県消防主管部長あて消防庁危険物規制課長通知)別添の確認試験結果報告書をいう。以下同じ。)の提出にあたっては、規則第1条の4に規定する複数性状物品の属する品名に係る確認試験結果を提出することとなる。

(平成2年3月31日消防危第28号・平成2年4月13日消危第22号)

備考 上記通達は、平成5年3月24日消防危第21号・平成5年4月6日消危第4号で様式が改められた。

(動粘度の推定)

問42 次の場合について、タグ密閉式引火点測定器により測定される引火点（以下「タグ引火点」という。）における動粘度を次のようにそれぞれ10 cSt 以上又は未満であると推定してよいか。

(1) タグ引火点を超える温度において10 cSt 以上の動粘度であることが確認されているものについては、タグ引火点における動粘度が10 cSt 以上であること。

(2) タグ引火点以下の温度において10 cSt 未満の動粘度であることが確認されるものについては、タグ引火点における動粘度が10 cSt 未満であること。

ヤマト消火器株式会社が社名を変更し、

ヤマトプロテック株式会社として、

大きく、はばたいています。

今後ともよろしくお願ひいたします。

ヤマトプロテック株式会社

東京本社 千108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)446-715180

本社 千537 大阪府東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-070195

■営業品目 ビル防火設備/プラント防炎設備/遊樂・製糖設備/家庭用防災機器/各種防火機器/各種消火器  
名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・八王子・千葉・横浜・静岡・岡山・神戸・姫路・広島・岡山・福岡・鹿児島/大阪工場

答42 差し支えない。

既存のデータにより、タグ引火点における動粘度が、明らかに10 cSt 以上又は未満であると判断できる場合には、あらためてタグ引火点における粘度を測定することを要しない。

(平成2年3月31日消防危第28号・平成2年4月13日消危第22号)

(動粘度及び液状の判断)

問43 塗料類について、動粘度及び液状の判断について、次のとおり行ってよいか。

- (1) 温度20℃における動粘度が4,000 cSt 以下のもの又は温度20℃におけるストーマー粘度計で測定される粘度(KU値)が140 以下のものは、20℃以上40℃以下の温度において液状であると判断してよいか。
- (2) 温度20℃におけるKU値が50以上のものは、0℃以上80℃以下の温度において動粘度が10 cSt 以上であると判断してよいか。

答43 (1)及び(2) 差し支えない。

(平成元年12月21日消防危第114号・平成2年1月10日消危第241号)

(液状の確認)

問44 常温において、一の容器から他の容器へ容易に移し替えることができる程度の流動性を有する物品についても、必ず液状であることの確認を行う必要があるのか。

答44 必要はない。

(平成元年12月21日消防危第114号・平成2年1月10日消危第241号)

(液状の判断)

問45 凝固点 $t_s$ (液状から固体になる温度をいう。)と融点 $t_m$ (固体から液状になる温度をいう。)とが異なり、 $t_s \leq 20^\circ\text{C}(40^\circ\text{C}) \leq t_m$ の関係があるときは、20℃(40℃)で液状であるものと判定してよいか。

答45 お見込みのとおり。

(次号につづく)

## 〈告示改正〉

### 新タイプの危険物容器追加

「危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」(以下「告示」とする)が平成5年7月30日に改正され、これにより「危険物の規制に関する規則」(以下「規則」とする)別表第3又は規則別表第3の2と安全上同等以上である危険物の収納容器及び運搬容器として新たにファイバ板箱(プラスチック内容器付きのもの)が使用できることとなり、また、従来より安全上同等以上である容器として認められていた最大容積1000リットル以下の液体用フレキシブルコンテナに収納できる危険物の品名が追加されることとなった。

危険物の容器の規定については、屋内貯蔵所又は屋外貯蔵所において危険物を貯蔵する場合は収納容器に収納して貯蔵すること(危険物の規制に関する政令第26条第1項第2号及び第6号)とされており、また、危険物を運搬する場合は運搬容器に収納して積載すること(政令第29条第1号)とされている。これらの容器の構造及び最大容積は、固体の危険物にあっては規則別表第3、液体の危険物にあっては規則別表第3の2に適合することとされているが、自治大臣が安全上これと同等以上であると認めて告示したものについてはこの限りでないこととされている(規則第39条の3、及び規則第43条第1項)。今回の告示改正ではこの規則別表第3又は規則別表第3の2と安全上同等以上である容器が新たに追加されたわけですが、これらの容器は、規則別表第3又は第3の2に適合することという規定以外の規定(例えば容器に行う表示(規則第44条)など)については特例の対象になっていないので注意されたい。追加された容器について以下に簡単に示す。

**MORITA**

**森田ポンプ株式会社**

本社 千544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL.06(758)9723

MORITAが誇る  
先進の技術を駆使した  
ツインジェット推進ポンプ搭載の  
**小型消防救助艇**



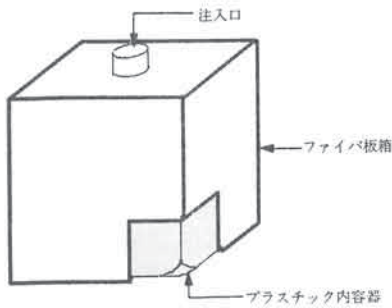


図1 ファイバ板箱  
(プラスチック容器付き)

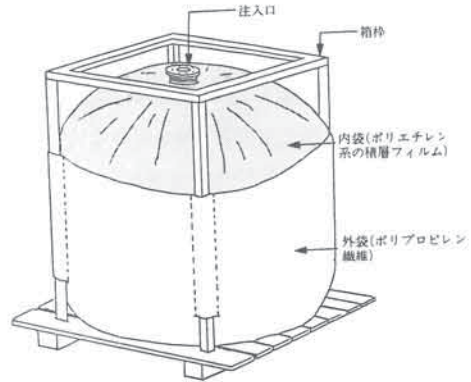


図2 液体用フレキシブルコンテナの例

## 1 ファイバ板箱

(告示第68条の2の2、第5号、及び告示第68条の3、第5号)

第4類の危険物のうち動植物油類を収納する最大容積30リットル以下のファイバ板箱(プラスチック容器付きのもの)の使用が認められるようになった。例としては、段ボール箱(ファイバ板箱)の中にポリエチレンの内袋(プラスチック容器)を設けたものなどがある(図1)。このタイプの容器は、調味料などの容器として既に使用されていたが、危険物の容器としては今回の告示改正により初めて使用が認められた。

なお、規則別表第3又は第3の2の容器の種類欄に掲げられている「プラスチック容器」にはプラスチック製の袋は該当しない(プラスチック製の袋を表す用語としては規則別表第3に掲げられている「プラスチックフィルム袋」があります。)のに対し、今回認められたファイバ板箱(プラスチック容器付きのもの)の「プラスチック容器」にはプラスチック製の袋も該当する(ファイバ板箱の外装

と一体となって用いられるため)という違いがあることを念のため付け加えておきます。

## 2 液体用フレキシブルコンテナ

(告示第68条の2の2、第6号、及び告示第68条の3、第6号)

最大容積1000リットル以下の液体用フレキシブルコンテナ(内袋をポリエチレン系の積層フィルム、外袋をポリプロピレン繊維で造られた箱枠付き構造の容器、図2)に、第4類の危険物のうち第三石油類(引火点が130℃以上のものに限る。)、第四石油類又は動植物油類を収納することができるようになった。

液体用フレキシブルコンテナは、平成2年2月5日の告示改正により収納できる危険物を動植物油類に限定して使用を認められていたが、今回の告示改正により、収納できる危険物に第三石油類(引火点が130℃以上のものに限る。 )及び第四石油類が追加された。 以上



暮らしに安心と安全をお届けする

屋内外消火栓設備  
スプリンクラー設備  
ドレンチャー設備  
泡消火設備  
ガス消火設備  
粉末消火設備  
自動火災報知設備  
避難設備

創業30年の実績と経験で信頼いただく  
防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検

株式会社 三和商会

本社 大阪市西区京町堀2丁目1番17号  
〒550 電話(06)443-2456(代)  
平野営業所 大阪市平野区長吉出戸2丁目4番6号  
〒547 電話(06)707-3341



(財) 全国危険物安全協会  
事務局長会議福岡で開催

平成5年度、(財)全国危険物安全協会事務局長会議が10月14日(木)、福岡で開催された。

事務局長会議には、37都道府県、57名が出席。(財)全国危険物安全協会永山常務理事のあいさつ、地元(財)福岡県危険物安全協会山下会長の祝辞のあと、議事に入り、平成5年度業務実施状況、危険物安全週間行事推進、保安講習講師等の傷害保険等6議事について討議された。

その後、研修会として西日本新聞社客員編集委員江頭光氏による「二都ものがたり博多と福岡」の講演があり、引

き続き懇親会にうつり、情報交換、近況報告等全国会議にふさわしい意義あるものとなった。

■ 全危協近畿ブロック会長会議開催

(財)全国危険物安全協会近畿ブロック連絡協議会では、10月18、19日の両日、滋賀県大津市で平成5年度会長会議を開催した。

全危協より、永山常務理事、合志総務部長、秋田主査が出席。京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、滋賀の各会長、並びに事務局長等の出席のもとで開催された。議事として、全危協より定期点検実施制度、保安講習テキスト、保安講習用補助教材について説明があり続いて、本協議会の事業充実推進について審議、その他、各府県危連相互の情報交換が行われた。

協会だより

■ 大危協北方面部会開催

北方面部会は11月2日、箕面市、箕面観光ホテルにおいて本部会阪本会長以下9協会長並びに各ブロックの消防長と関係者の出席のもと開催。部会長の挨拶、役員改選があり、正副部会長とも留任された。

そのあと、各協会相互の情報交換と松村専務理事より最近の危険物規制の動向、本会事業等について報告があった。部会終了後、懇親会が開かれ終始なごやかな雰囲気のうち終了した。

■ 貝塚市火災予防協会

創立45周年記念式典開催

貝塚市火災予防協会では、創立45周年を迎え、11月5日貝塚市民文化会館コスモシアターで、来賓、関係者多数出

席のもと、記念式典を開催した。

貝塚市助役、同市議会議員、大阪府知事代理、大危協副理事長、大危協南方面部会各会長、各消防長ら来賓28名と会員が列席して行われた。式典では、貝塚市長、(財)大阪府危険物安全協会より同協会へ感謝状が、同協会長より特別功労者、優良危険物取扱事業所等の表彰が行なわれ、続いて同協会長より貝塚市長に消防業務用資器材が贈られた。閉会后、貝塚市民福祉センターに会場を移し、記念祝賀パーティーが盛大に行われた。

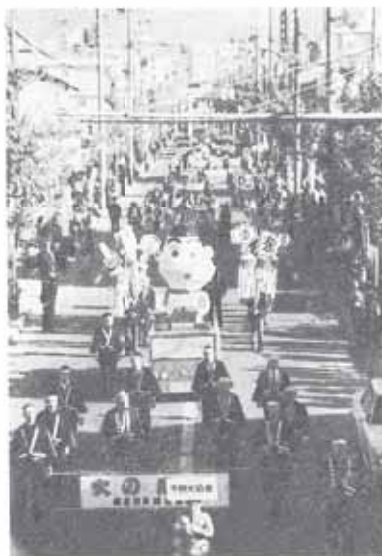
■ 寝屋川市防火協会市民パレードに参加

11月3日(祝日)、寝屋川市防火協会(会長柴田實)は、秋季火災予防運動の一環として寝屋川市民大パレードに参加。秋晴れの中、沿道に集まった市民に広く火災予防を呼びかけた。

これは、毎年秋の全国火災予防運動に先駆けて行われる寝屋川市民大パレードに、寝屋川市消防団や少年・婦人消防クラブとともに参加することによって、火災予防思想の一層の普及を図ろうとするもので、同協会では毎回、防火をテーマにした花車を製作しパレードに花を添えている。

全国危険物安全運動推進キャンペーン標語

“危険物 その時その場が 正念場”



箱いのハッピー姿で行進する協会員

今年のだしものは、人気アニメの「クレヨンしんちゃん」をモチーフした消防自動車ベニヤ板と発泡スチロールで製作(全長4m、高さ3m)。軽トラックを台車にして、真赤な車両のボディには「火の用心」の文字を大きく掲げ、竹とボール紙で作った「クレヨンしんちゃん」が消防隊員に扮して運転、その後部座席には、寝屋川市防火協会の会長、副会長がハッピー姿で乗り込み、同会員達とともに沿道の市民に手をふり、火災予防をアピールしながら約1kmの防火パレードを行った。

### ■ 柏羽藤火災予防協会部会研修会を開催

柏羽藤火災予防協会危険物部会(部会長松尾修)では10月13日藤井寺市立市民総合会館分館において、部会員約60名出席のもと研修会を開催した。



講演する森本宏講師

当日は講師として、元神戸市消防局兼合消防署長森本宏氏をむかえ、「災害事故とヒューマンエラー」と題した講演会を行った。

日常取扱う危険物についても近年作業の自動化が進んでいる中、作業の主体はあくまで人間であるという点から、種々の事故事例を参考にヒューマンエラーを最少限におさえる方策など、消防行政側からは指導の届き難いソフト面について講演があり、大変充実した2時間となった。

### ■ 泉州火災予防協会連絡協議会・総会

泉州火災予防協会連絡協議会(泉大津、志岡、岸和田、貝塚、泉佐野、泉南の6市火災予防協会で構成)では、本年度総会を、当番貝塚市協会の世話で、11月24日、貝塚市「この木」において、各市の会長、消防長出席のもと開催された。

#### 岸部賢司氏(泉大津市火災予防協会会長)

岸部氏はかねて病氣療養のところ、11月1日、心不全のため逝去された。同氏は火災予防協会会長のほか、同市交通安全協会副会長、泉大津市公平委員等を歴任され、同市の発展に大きく寄与された。

## 空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計  
遮断式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

**GIKEN**

TEL.06(358)9467(代表)

**株式会社技研**

〒530 大阪市北区天満町目11番9号 工技研ビル ☎358-9467-8

## 危険物取扱者予備講習のご案内

平成5年度第4回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験予備講習会を開催いたします。

### 1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月17日(月)、1月19日(水)、1月20日(木)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリスグ)
乙種 4類	1期 1月17日(月)、1月19日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館
	2期 1月25日(火)、1月26日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館
	3期 2月1日(火)、2月2日(水)	10時～16時30分	堺市民会館 (高野線堺東駅ヨリ8分)
	4期 1月25日(火)、1月26日(水)	9時30分～16時	茨木市商工会議所 (茨木駅ヨリ約13分)
	5期 1月27日(木)、1月28日(金)	10時～16時30分	北河内(枚方)府民センター (京阪枚方市駅ヨリ約5分)
休日コース	1月15日(祝)、1月16日(日)、1月30日(日)	10時～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
丙種	2月4日(金)	9時～16時	大阪府商工会館

### 2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内にお願ひします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付できませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続は代理でも結構です。

受付場所	会場	日時
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	1月10日(月) 午前10:00～11:30
守口消防署 (地下鉄守口駅前)	守口消防署	1月10日(月) 午後1:30～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会	1月11日(火) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内	茨木市災害予防協会	1月11日(火) 午後1:30～4:00
枚方寝屋川消防本部内	枚方市・寝屋川市防火協会	1月12日(水) 午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	財大阪府危険物安全協会	1月12日(水) 午前10:00～正午マデ
		1月13日(木) 午前10:00～12:00 午後1:00～4:00
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	1月14日(金) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内 (南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	1月14日(金) 午後1:30～4:00

### 3. 休日コースの申込方法

休日コース(定員90名)は電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

### 4. 会費 (会費には、各テキスト代を含みます) テキスト不要の場合は甲種、乙種 各2,000円減額。(テキストは平成5年度用改訂版を使用)

種別	会費	会費外
甲種	15,000円	18,000円
乙種4類	11,000円	13,000円
乙種(休日コース)	15,000円	18,000円
丙種	5,000円	6,000円